

## フィットネスを実践する女性へ。 美と健康を競つてみませんか？

# 日本初のフィットネスコンテスト、 『シャイニークイーンコンテスト』開催！

今秋開催される『シャイニークイーンコンテスト』は、  
鍛えられた健康的な美しさを競うコンテスト。  
コンセプトを、2人のキーパーソンに聞きました！

取材・文／石飛加奈 撮影／加藤 淳 衣装協力／ウェザーコーポレーション（桑江さん）

**桑江** 2002年に参加させていた  
だきました。日本人と欧米人が考  
る健康美にはギャップがあるんです  
よ。欧米では、筋肉イコール健康的  
かつセクシー。彼らはすぐに太って  
しまってから、お腹が凹んでるだけ、  
肩に筋肉がちょっとついているとい  
うだけで、いいカラダ、と解釈する  
んです。日本では服のサイズが9号  
の女性は当たり前で、細身かよしと  
されています。そういう文化的な違  
いがあるんじゃないでしょうか。

**周防** でも、日本の女性は20代の頃  
は細くても50代になると体型が変  
わっていく。僕はずっとそれを疑問  
に思っていたんです。僕のクライア  
ントは皆さん50代でも20代と差のな  
いスタイル。いくつになつても変わ  
らず、美しい体型をキープしていく  
ことは大事なことだと思いますですよ。  
**桑江** そうですね。日本では化粧品  
の広告で言っているような美しさ  
が先行しているような気がします。  
もっと内面からアプローチした方が  
美しさを維持できるんじゃないかな。  
私たちもいつも言つてるんですよ。

●くわえ・よしえ 01年『フィットネスジャパンペインティング』優勝。02年『フィットネスユニバース』日本代表。現在はインストラクター。(Be Active Japan) 代表としてフィットネスを啓蒙。

●おおう・すずむ NESTA公認ジムパーソナルトレーナー。加庄トレーニングの指導も行う。映画『ラストサムライ』にハトルコアクターとして参加。ダンスの振り付けも手がける。(WELLNESS SOUND) 代表。



エントリー受け付け  
9/25~10/19  
予選会  
10/25

本戦  
11/7

コンテスト審査方法

フィジカル

自分を魅力的に見せるアクティブライフ  
フィットネスウェアでのウォーキング

女性らしい立ち居振る舞い

所定の位置でのクォーターティーン&プレゼンテーション

マインド

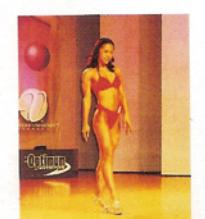
審査員からのインタビュー

アクティブ

健康的な焼け度&  
スキンコンディション



2002年『フィットネスユニバース』に参加した時の桑江さん。



2009年『フィットネスユニバース』に参加した時の桑江さん。

**周防** エステなどでも、外側の皮膚をきれいにするには限界がある。でも姿勢や骨盤の歪みを改善するなど、内側からのアプローチが本当は大切。内側からのアプローチが本当は大切。  
**桑江** 肌もそう。今は美白が主流ですが、光るような小麦色のセレブリティアンの方がカッコよくてセクシーファンがいるんじゃないかな。

**桑江** 肌もそう。今は美白が主流ですが、光るような小麦色のセレブリティアンの方がカッコよくてセクシーファンがいるんじゃないかな。

**桑江** 健康的で、肌を強化したり、骨を強化したり、生きる活力を生み出すのが目的。運動されている人も、目標がないと

よね。灼くではなく、日照で肌の殺菌作用を促したり、骨を強化したり、生きる活力を生み出すのが目的。運動されている人も、目標がないと



フィットネス先進国、アメリカで毎年行われるコンテスト、『フィットネスユニバース2009』より。



コンテストではどんなことをするの？

コンテストでは、舞台の上から現れて、美しくウォーキング。所定の位置でポージングを決め、最後まで審査員にアピールしながら下手に去る。ウェアは自分が最も魅力的に見えるものを自由にチョイス。アメリカでは水着がポピュラーだが、そこは日本仕様で、ヒールの高い靴を履くことがポイント。



どうやって応募すればいい？

誰でも参加できるオープン・チャレンジ部門と、エキシビションとしてのインストラクター部門（フィットネスに関する仕事に就いている人が対象）の2部門がある。年齢層は20～50代。エントリーはシャイニークイーンコンテスト応募事務局のHPにて。<http://shinyqueen-japan.com>（8月末オープン予定）

背景には女性を応援する企業活動が。



日焼けサロン（ソーレ）が、「SAVE THE GIRL」プロジェクトの一環として「シャイニークイーンコンテスト」を応援。